

働

人の思いが

重なって

大きな大きな力になる。

前期（キラキラうまいこと話した）

働

イかようにも

人を動かす力。

・・・重いコトバ

後期（しんどい、やりきれん...ほんまのどこの話）

『社長を応援団長にする。』

「なんで、うちやねん？」

⇒ピカイチのレッテルを貼ってあげる♡

「メリットは何や？」

⇒会社が潰れない為の手を組んであげる♡

「ボランティアやらすんか？」

⇒働くことのプロフェッショナルを披露させてあげる♡

「儲かるんか？」

⇒色んな人が出入りする景気のええ会社にしてあげる♡

『私の周りに居る、課長と係長』

もうひとり、おらんか？

要らん布団あるんやけど、要るか？

聞きたいのは、名前やない。
聞きたいのは、課題やない。
やれる事は何や？やれん事は何や？

わざわざ、声かけ。
わざわざ、気かけ。
わざわざ、他人へ。
わざわざ…多いやんけ。

返事できるんか？

めんどくさい事は無しや。
わしらは仕事しとるんや。

『結局、社長より隣の同僚。』



企業を見つめる。。。

ベースづくり／社長 空間づくり／課長 現場づくり／同僚



『TEAM 困救』

時代の流れと共に

地域の「困りごと」は見えづらく、そしていつの間にかそれは「諦めごと」になり始めている。

私たち‘働きもん’は、そんな地域の困りごとを救うチームである。

誰が困っても解決できる地域へ・・・

そんな事を目指す我らは・・・Team 困救

『世界の中心は福祉やないで。』

「相談」に「窓口」がある。

「相談」で「給料」が出る。

僕は、目の前の人を「知る」責任がある。

僕は、この人を「**知りたい**」と思い続ける気持ちがある。

難しい事は分らん。

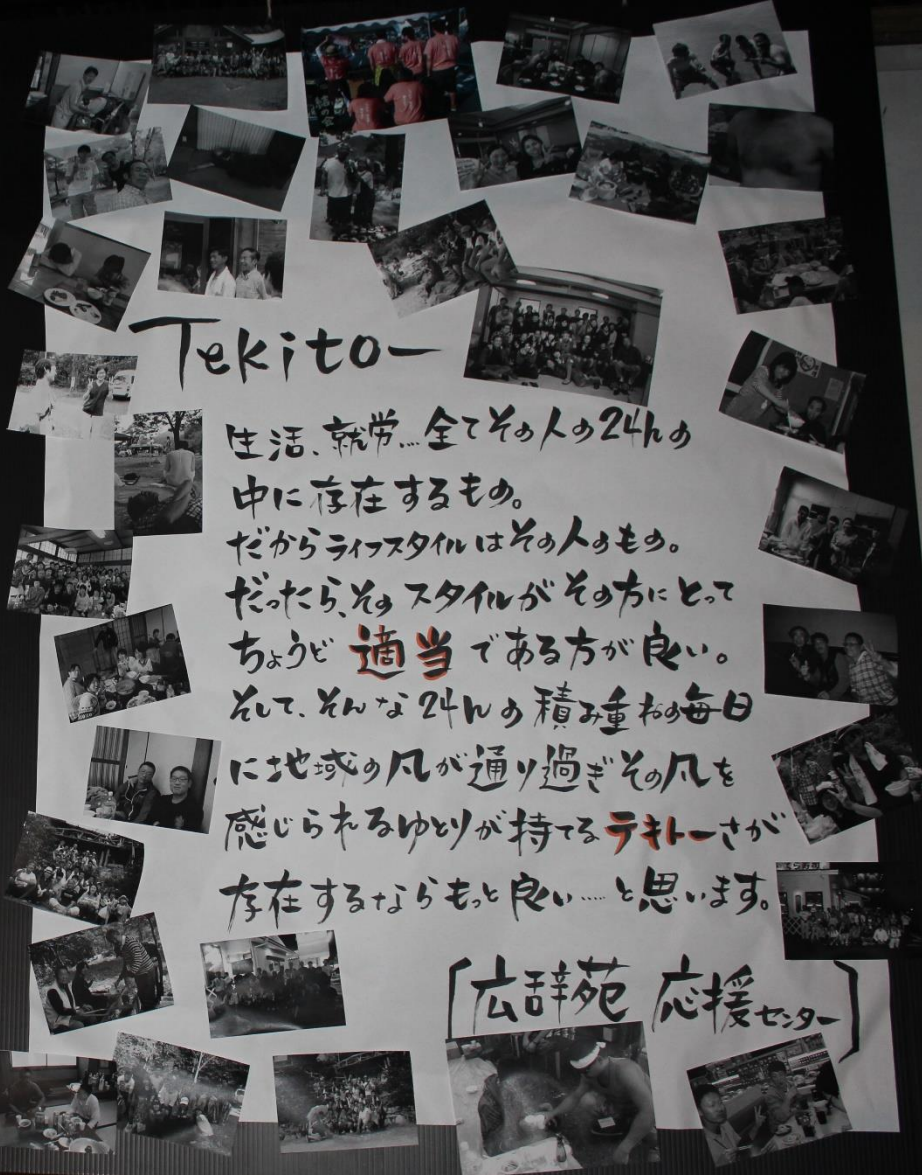
けど、目の前のこの人は、同じ地域で生きる人なだけ。

Team困救 代表

『10周年 パラダイス事業』

～24時間 BBQ～

Tekito-ものがたり 2018
 シェアハウス
 2017 偏り
 松子... 出合... 居酒屋 偏り
 2016 南店
 Team 田救 2015 中村あこ...
 Team CHAKKA 2014 安土 若きな...
 森三の松 2014 岸田... 土台... 築... 男... 菜... なる
 百済寺 2013 江南 昭和の... 凡と共に
 おみこじ作業 2012 企業サミット!! 登場
 kikitto作業 2011 川畑... 救世主現る 「結の会」
 原点に戻る!! 2010 NPO解散 「IchioSHI NET」
 食堂 Lunch 屋 やまの 2010 薪PJ開始!! 基地を前出...
 図書館 Green 開始 2009 中村和えり... リック... 姿で登場
 2008 NPO法人「RASHIKU」 Jobコチ開始 Tekito-な
 2007 浅井... 青山... 洗... 屋... 立ち上げに奮闘 「辻村組」
 2006 辻村... 平尾... Tekito-の社参 事務所 平和堂入。
 日野... 本... 木の... 里... の... 1... 野... 村... ひり... ぼ... ち... スタート。



Tekito-

生活、就労... 全てその人の24時間の中に存在するもの。
 だからライフスタイルはその人のもの。
 だったら、そのスタイルがその方にとってちょうど**適当**である方がよい。
 なんて、そんな24時間の積み重ねの毎日に地域の凡が通り過ぎその凡を感じられるゆとりが持つ**テクトー**さが存在するならば、それと良い... と思います。

「広辞苑 応援センター」

『10年プロジェクト』

その1

- ・「当たり前」のハードル。
- ・勝手にやってしまう、..
許してくれる大人を増やす。
- ・制度でもブームでもない
この地域の話をする。
- ・オモロイ事を妄想する。

10年プロジェクト

働きたいの思いを聞いてくれる家族。
実習先の会社の社長。

仕事帰りに寄り道をするコンビニのお兄さん。
みんなみんな応援団です。

直接支える応援ではなく、障がいのある方の
「働きたい」がいつもそこにある事を知っている
という応援。

あなたの心のどこかにあるそんな気持ちを表す
マークです。

大切な愛車や職場のデスクに応援ステッカーを..
1人1人の応援が10年後、地域が大きな応援団と
なる事を目指して...

東近江圏域 働き・暮らし応援センター "Tekito"

『10年プロジェクト』

その2

- ・一石七鳥の実現
- ・働く事の確認
- ・連携のハードルを下げまくる。

仕事には

急にやれる魔法はない。

仕事には

俺たちを男前にする力がある。

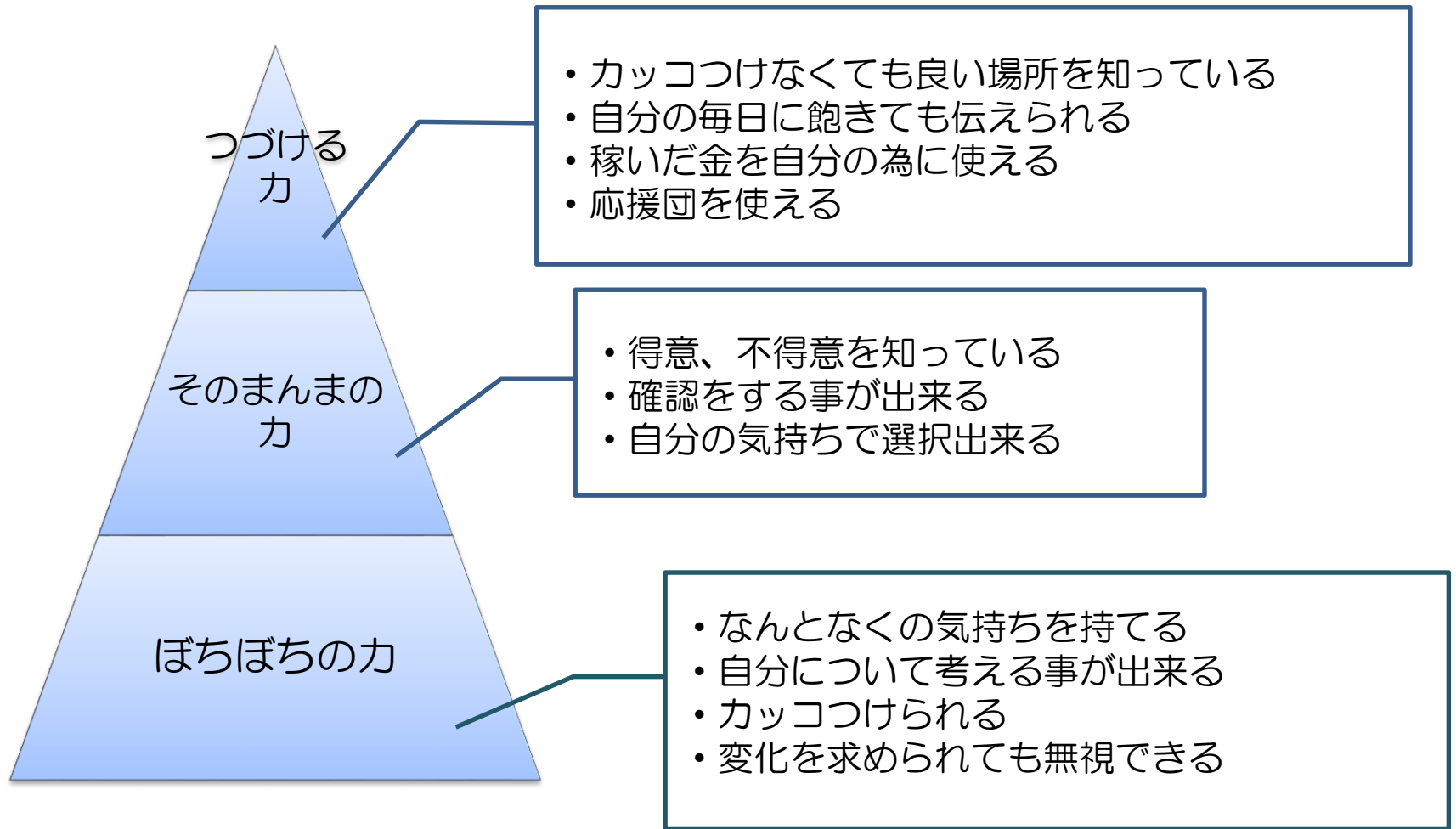
仕事とは

地味な毎日の積み重ね。

大事なもんが詰まるとる。



『 綺麗ごとは、もう要らん。』



『 職長からの学び。』

- ・絶対に、飛躍しない。
- ・見えんもんを大事にする。
- ・愛が必要な人の隣には、必ず一人分のスペースがある。
- ・キラキラしない。大事に生きる。

